

「ザイトス・KOALA 使用及び管理方法に関する説明会」参加報告書

電気電子情報系班

青田広史

1. 目的

ザイトス・KOALA に関する使用及び管理方法を修得すること

2. 概要

- 主催：独立行政法人国立高等専門学校機構
- 日程：平成 20 年 6 月 5 日（木）～平成 20 年 6 月 6 日（金）
- 場所：東京工業高等専門学校 第 5 棟 1 階 第 1 演習室
- 内容：
 - KOALA（総合的なデータベース）構築の意義及び今後の拡充について
 - ザイトス利用者向け基本操作説明
 - ザイトス管理者向け基本操作説明
 - ザイトス・KOALA 利用ガイドラインについて

3. 説明

- ザイトスとは？…機構本部及び各高専におけるファイル共有／交換システムのこと
- KOALA とは？…高専機構総合データベースのこと
- つまり…ザイトス・KOALA とは、各高専の保有する情報資源を相互に活用するためのシステムのことである

4. 報告事項

- 現在、仮運用中
- 7月中旬に教員及び技術系職員一人につき1つ、また事務系職員には係に1つアカウントが配布され、本運用開始される（現在使用しているアカウントは無効となり、ホームディレクトリに保存されているファイルも削除される）
- 今後は、機構本部-高専間ではメール添付は原則行わない
- 学内の情報資源活用基盤（現在の itwg、WeblyGO の代替）として活用するかは今後検討される

5. 所感

日頃より機構本部とファイルのやりとりを行っている事務方については、今後頻繁にこのシステムを利用していくことと思われるが、教員や技術職員が日頃の業務にどの程度活用できるかは未知数である。

ただし、現在散在している各高専技術室関連情報（例えば、報告集など）をザイトス上に集約することによって、技術職員にとっても情報資源共有基盤として活用できる可能性を感じた。